

金融商品取引法 新刊

飯田秀総著 A5・472頁・定価3740円

資本市場に関する基本法というべき金融商品取引法を概説した基本書・体系書。会社法との関係から会社関係者の利害調整のルールまで、著者が実際に行ってきた講義に基づいた解説により、金商法の骨格を理解し、大きな視点を獲得することを目指している。金商法の土地勘を養い、基本的な考えの道筋を理解することができる一冊。

刑法総論 第2版

小林憲太郎著 A5・416頁・定価3190円

気鋭の憲法学者による基本書の改訂版。読者からの「より親切的教科書を」との要望に応え、解説をより詳細かつわかりやすくした。さらに発展的な問題についてコラムを設けた。

重要判例集 刑法総論 第2版

小林憲太郎著 A5・240頁・定価2530円

初版刊行後の新判例に対応した改訂版。同著者による『刑法総論 第2版』の副読本としてだけでなく、判例ベースの独立した教科書としても最適の一冊。2色刷。

コア・ゼミナール 会社法 新刊

川村正幸・芳賀 良編著 A5・288頁・定価2750円

会社法の重要論点に関する100の設問とその解説から構成された演習書。設問に取り組むことで、読者は具体的なイメージをもって会社法に関する知識の確認、整理をすることができ、事例から論点を抽出する力や規定を具体的事例にあてはめて解答する力を養うことができる。問題は公認会計士試験や旧司法試験の過去問、重要判例等を参考にしている。2色刷。

コア・テキスト 会社法

川村正幸・品谷篤哉・山田剛志・尾関幸美著 A5・304頁・定価2695円

会社法のコアを形成する論点と会社法領域の理解にとって重要な議論とを中心に、初学者にもわかりやすく解説。令和元年会社法改正、債権法改正にも完全対応。2色刷。

● 新法学ライブラリ ●

民事訴訟法 第2版

小林秀之著 A5・480頁・定価4015円

単独著の一貫した論述から民訴法の全体像を説く標準的教科書の新版。民法改正、新判例に対応して内容更新のうえ、民事裁判手続のIT化等の令和4年法改正について解説。

法社会学

和田仁孝著 A5・360頁・定価2970円

法にかかわる社会現象や人々の行動・認識に関する様々な側面について考察する学問分野、法社会学について、斯学の第一人者がその分析の枠組みや理論・方法論を解説する。